

事業シート(平成31年度予算)

事業名	41400 救急医療対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。また、救急医療体制の充実強化を図り、誰もが安心して医療を受けられる環境を作ります。
			款	4	衛生費		個別分野	6	医療		
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	救急医療体制の充実		
			目	4	地域医療対策費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が休日夜間に急病になった時に受診できる医療体制を整え、安心して暮らせるようにする。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療所の開設(日・祝・年末年始、医科及び歯科)</li> <li>在宅当番医制・病院群輪番制病院(久美愛厚生病院、飛騨市民病院)への運営費の補助</li> <li>救命救急センター(高山赤十字病院)への運営費等の助成</li> <li>24時間電話医療相談の実施や救急早見表の配布などによる適正な救急医療受診の啓発</li> </ul>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		133,465	117,036	102,956			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(保健衛生費受託事業収入 他)	47,198	42,847	34,538			
一般財源		86,267	74,189	68,418			
個票枝番	主な事業内容						
	休日診療所の運営	17,521	16,931	17,578			
	24時間電話医療相談	3,000	1,988	3,000			
	在宅当番医制・病院群輪番制病院運営費助成	41,977	41,977	42,048			
	救命救急センター運営費等助成	40,000	40,000	40,000			
	心臓カテーテル検査機器整備に対する助成	30,637	15,915				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		102,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
106,832	103,579	103,579	623	
33,772	34,674	34,674	136	
73,060	68,905	68,905	487	
査定額	説明			
17,958				
3,000				
42,291				
40,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療所開設状況 医科 69日開設 利用者数 1,189人 歯科 52日開設 利用者数 106人</li> <li>救急医療機関(二次・三次)の利用者数 22,237人</li> <li>24時間電話医療相談の相談件数 1,519件(電話件数 887件)</li> <li>心臓カテーテル検査機器整備に対する助成</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が休日診療所を開設することにより、救急医療施設が患者の重症度に応じた対応を行うことができた。</li> <li>市民が安心して救急医療を受けられる環境整備に寄与した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日の救急医療の確保は、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境整備のため重要であり、今後も休日診療所を継続する。</li> <li>救急医療施設の運営支援については、市民が安心して暮らすための基本であり、引き続き事業を実施する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療の充実</li> </ul>
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療所の管理運営に必要な経費を計上</li> <li>中核病院の救急医療体制整備に必要な経費を計上</li> </ul>

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>

事業シート(平成31年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。また、救急医療体制の充実強化を図り、誰もが安心して医療を受けられる環境を作ります。社会福祉の充実を目指し、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)登録制度の活用を進めます。
	款	4	衛生費		個別分野	6	医療						
	項	1	保健衛生費		施策概要	2	救急医療体制の充実						
	目	4	地域医療対策費		根拠計画								
担当課	市民保健部	医療課	内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・市内中核病院の医学生から専門医等までに対する切れ目のない支援、就労・医療環境の整備、診療機能の維持等に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	127,880	123,521	164,580			
特定財源						
国費( )						
県費( 地域医療確保事業 1/2 )			3,850			
その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	29,010	34,310	13,300			
一般財源	98,870	89,211	147,430			
個票枝番	主な事業内容					
	医学生実習事業補助金・臨床研修支援事業補助金	19,000	17,000	17,000		
	医師確保支援事業補助金	80,000	80,000	100,000		
	病院設備整備・院内保育事業運営等補助金	18,400	17,169	28,900		
	放射線治療の教育研究に対する助成			7,700		
	三次周産期医療機関の医師確保に対する助成	10,000	9,015	10,000		
	デンバーへの研修医派遣に対する助成			500		
	岐阜大学医学部「地域医療コース」修学に対する支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		149,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
195,122	166,080	166,080	1,500	
3,850	3,850	3,850	0	
	8,700	8,700	△ 4,600	
191,272	153,530	153,530	6,100	
査定額	説明			
16,000				
100,000				
28,900				
7,700				
10,000				
800				
2,400	出願者2名			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市内中核病院に対し医師確保や医療機器整備等に対する助成を実施 市内中核病院常勤医師数 94名 市内中核病院臨床研修医師数 15名
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・地域医療の充実
担当課 予算要求ポイント	・医師確保のための環境整備に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

### 主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 医療課
枝番・内容	1 岐阜大学医学部「地域医療コース」修学に対する支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4		衛生費
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	作成年月	H30.10
		<input type="checkbox"/>		目		4	地域医療対策費		

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・岐阜大学医学部地域枠推薦と連動した、第1種修学資金制度の見直しで、当市をはじめとした県内の医師確保が困難な地域の医師不足の課題に対し、初期臨床研修等を出身市町村や圏域に義務づけることで充足を図るもの。</p>	概要	<p>・H31から、岐阜大学医学部の地域枠に新たに「地域医療コース」を新設する。                  ・返還免除要件は、出身圏域で初期臨床研修、続いて7年間県内の医療機関で従事(4年間は出身圏域で、その内の2年間は出身市町村)すること。                  ・市長の推薦書の提出が必要                  ・従来は月10万円に、10万円を上乗せし、上乗せ分は市が負担する。</p>
----	--	----	---

### [参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### [参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,400
主な経費	負担金:100千円×12か月×2名分	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		2,400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>・前年度の12月に、推薦希望者と市長の面接を実施                  ・面接の結果をもとに、高校へ推薦書を送付する。                  ・31年度の当初に、実際に入学し、修学資金の貸し付けを希望する学生の誓約書が県から送られる。                  ・31年度中に負担金を県へ納付する。</p>
[スケジュール]	<p>・前年度11月・・・高校からの推薦依頼書の受付開始                  ・前年度12月・・・推薦者確定のための市長面接(推薦者の決定)                  ・前年度1月～2月・・・センター試験、推薦試験実施、合格発表                  ・31年度5～6月・・・入学者の誓約書を受理                  ・31年度中・・・県へ負担金を納付</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定